



法政大学沖縄文化研究所監修 叢書・沖縄を知る

沖縄文学の諸相

戦後文学・方言詩・戯曲・琉歌・短歌

仲程昌徳 著

沖縄近代表現のたどった軌跡

沖縄が、異なる形式になる表現の長い歴史を持っていて、それがある程度の強度をもって大正末期現在まで及んでいたということ、また、標準語の習得によって表現手段を同じくすることになったことで逆に「異邦人」意識をもたらしことになるといった、沖縄の近代表現のたどった軌跡は、沖縄が特別な歴史を歩んで来たことと関係している。

(本書「前書きに代えて—沖縄文学の二系統」より)

定価 2,100円 (税込)

沖縄文化研究所にて販売中!

【お求め方法】

- FAXまたはE-mailにて、送付先御住所、お名前、電話番号、御注文冊数をお知らせください。
- お支払方法…郵便振替
御注文受付後、御住所宛てに払込書をお送りいたします。

法政大学沖縄文化研究所

〒102-8160
東京都千代田区富士見2-17-1

電話 03 (3264) 9393

FAX 03 (3264) 9335

Email: okiken@s-adm.hosei.ac.jp

